

コンgres趣旨：2008年に発足した「全国在宅療養支援診療所連絡会」は、在宅医療で活躍する医師の裾野が広がっていることから、2020年にはさらに多くの医師が参加できるように「(一社)全国在宅療養支援医協会(以降 在支協と略)」として組織改編を行いました。在支協は「在宅医療を代表する唯一の職能団体」として、在宅医療を実践する専門職種のための全国大会「日本在宅医療コンgres」を毎年度末に開催します。

2024

地域包括ケア時代の在宅医療

～その質を問う～

# 第1回 日本在宅医療 コンgres

主催：一般社団法人 全国在宅療養支援医協会  
共催：公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団 他

令和6年

3/9  
(土)

会場 全国町村会館

東京都千代田区永田町1-11-35  
本会：大ホール / 懇親会：会議室1・2

時間 13:00～17:50 (開場12:30)

費用 会場参加：5,000円 / オンライン参加：2,000円

総司会 島田 潔 (在支協 事務局長)



開催プログラム (3部構成)

## 第1部：基調講演

地域包括ケア時代の在宅医療～その質を問う～  
武田 俊彦氏 (日本在宅ケアアライアンス 副理事長)

## 第2部：2023年度スロックスフォーラム報告会

進行：二階堂 孝子 (在宅医療助成勇美記念財団)  
島田 潔 (全国在宅療養支援医協会)

札幌：飯田 智哉 函館：川口 篤也 山形：奥山 慎一郎  
(札幌在宅クリニックそよ風) (函館稜北病院) (やまがた往診クリニック)

栃木：村井 邦彦 茨城：鈴木 邦彦 埼玉：間嶋 崇  
(村井クリニック) (志村大宮病院) (わかきクリニック)

東京：鈴木 央 長野：小松 裕和 滋賀：西山 順博  
(鈴木内科医院) (佐久総合病院) (西山医院)

兵庫：清水 政克 香川：三宅 敬二郎 高知：伊与木 増喜  
(清水メディカルクリニック) (在宅診療敬二郎クリニック) (伊与木クリニック)

福岡：伊藤 大樹 長崎：白髭 豊 沖縄：長野 宏昭  
(あおばクリニック) (白髭内科医院) (いきがいの在宅クリニック)

※敬称略

## ハイブリット開催

会場参加 オンライン 懇親会

150名 500名 80名

定員

## 第3部：シンポジウム

～あるべき在宅医療の姿をもとめて～

進行：太田 秀樹 (全国在宅療養支援医協会 事務総長)

歯科：三木 次郎氏 (全国在宅療養支援歯科診療所連絡会)

薬剤師：宇田 和夫氏 (全国薬剤師・在宅療養支援連絡会)

訪問看護：河西 真理子氏 (日本訪問看護財団)

主催 全国在宅療養支援医協会  
略称：在支協

共催 在宅医療助成勇美記念財団  
日本在宅ケアアライアンス (全国在宅療養支援歯科診療所連絡会・全国訪問看護事業協会・全国ホームホスピス協会・全国薬剤師・在宅療養支援連絡会・日本介護支援専門員協会・日本ケアマネジメント学会・日本在宅医療連合学会・日本在宅療養管理学会・日本在宅看護学会・日本在宅ケア学会・日本在宅療養支援病院連絡会・日本プライマリ・ケア連合学会・日本訪問リハビリテーション協会・日本老年医学会・全国国民健康保険診療施設協議会・全日本病院協会・日本訪問看護財団・日本ホスピス緩和ケア協会・日本ホスピス・在宅ケア研究会・日本在宅ホスピス協会・地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク)

後援 (予定) 日本歯科医師会・日本薬剤師会・日本看護協会・厚生労働省・日本医師会・高齢者住宅財団・日本歯科衛生士会・東京都医師会・東京都歯科医師会・東京都薬剤師会・東京都栄養士会・東京都訪問看護ステーション協会・東京都看護協会・NPO法人東京都介護支援専門員研究協議会 (順不同)

お申し込み方法は裏面へ



区分	参加費用	定員	定員になり次第締切とさせていただきます。 <b>申込QR</b> → 右記のQRコードもしくは、下記のURLからお申し込みください。
会場参加	5,000円	150名	<a href="https://zaitakuirocongress01.peatix.com">https://zaitakuirocongress01.peatix.com</a>
オンライン参加	2,000円	500名	会場にてご参加いただけない場合は、ぜひオンラインでご視聴ください。

申込締切

3/1  
(金)

- ★Peatixでのお申込みには、Peatixアカウント登録が必要になります。
- ★会場参加をご希望の方は、『会場参加チケット』を、オンラインでご希望の方は、『オンライン視聴チケット』を選択の上、お申し込みください。
- ★参加費のお支払いはクレジットカードやコンビニでの事前払いとなります。詳細は、Peatixサイトにてご確認ください。

オンライン参加申込締切3月8日 (金)

## プログラム詳細内容

## 1 基調講演

「第8期保健医療計画」では、在宅医療推進の整備目標を掲げることとなっている。整備目標の原点は、在宅医療の質を問いつける深化でなくてはならない。深化とは在宅の患者の価値観、人生観を共有し、思い、願いを成し遂げることである。今回は、基本テーマ「地域包括ケア時代の在宅医療～その質を問う」に沿いながら講演いただきます。

## 2 2023年度ブロックフォーラム報告会

進行：二階堂 孝子(勇美記念財団)・島田 潔(全国在宅療養支援医協会)

2010年から毎年度、勇美記念財団のご協力で、在宅ケアに関わる医療、介護、福祉に従事する多職種の皆さまが一堂に会した在宅ケアを考える場として全国でフォーラムを開催しています。本年度開催の15都道府県から成果報告をいただきます。一部開催予定の地域は告知とします。

## 3 シンポジウム

進行：太田 秀樹(全国在宅療養支援医協会)

各自治体が策定する「第8期保健医療計画」では、在宅医療推進の整備目標を掲げることとなっている。診療報酬や介護報酬データから、在宅医療の推進はあきらかたで、在宅医療を担う薬局や訪問看護ステーション等の施設数は増加している。しかし、医科では、いわゆるメガ在宅医療(広域、大規模、在宅医療特化型)の伸びがめだち、かかりつけ医による看取りまで支える在宅医療の普及は重要課題である。そこで、歯科、薬科、看護、それぞれの視点で、多職種協働で推進する質の高い在宅医療のあるべき姿について意見交換したい。

## 懇親会ご案内

Peatix事前  
申込要

※懇親会は対面参加のみとなります。

懇親会料3,000円は、現地支払いです。

懇親会は同じフロア会議室にて開催(懇親会18:00～19:00)

## ●開催プログラム

13:00～13:15	開会の挨拶 新田 國夫(全国在宅療養支援医協会 会長) 来賓挨拶
13:15～13:45	基調講演 武田 俊彦氏(日本在宅ケアアライアンス副理事長)
13:45～13:50	質疑応答
14:00～16:30	2023年度ブロックフォーラム報告会 進行 二階堂 孝子・島田 潔 登壇者:各地域のフォーラム世話人代表の先生方
16:45～17:15	シンポジウム ～あるべき在宅医療の姿をもとめて～ 進行 太田 秀樹 登壇者:歯科医師、薬剤師、看護師
17:15～17:40	ディスカッション・質疑応答
17:40～17:50	ご挨拶 住野 耕三 (在宅医療助成 勇美記念財団 理事長) 閉会の挨拶 石垣 泰則(全国在宅療養支援医協会 副会長)

## Access

全国町村会館の  
アクセスのリンク

現地

全国町村  
会館

青山通り (国道 246 号線)

合人社東京  
永田町ビル

永田町駅

平河町  
交差点

3 番出口

- ★地下鉄でお越しの場合:有楽町線・半蔵門線・南北線『永田町駅』3番出口徒歩1分
- ★新幹線(東京駅)からお越しの場合:JR山手線東京駅から『有楽町駅』で乗り換え、有楽町線『永田町駅』下車
- ★飛行機(羽田空港)からお越しの場合:東京モノレール「羽田空港第1・第2ターミナル駅」→「浜松町駅」→京浜東北線「有楽町駅」→有楽町線「永田町駅」下車

## お問い合わせ

日本在宅医療コンGRESS運営事務局 080-9660-8624 担当:明石・辻  
東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館5F  
一般社団法人 全国在宅療養支援医協会内  
お問合せ先: [✉ nihon.zaitaku.congressinfo@gmail.com](mailto:nihon.zaitaku.congressinfo@gmail.com)

お問合せQR



【お名前、ご所属、お電話番号】をご記載の上、メールにてお問合せください。